

地域密着型金融推進に関する取組み



取組方針

・これまでの経緯

平成15年4月～17年3月 「リレーションシップバンキングの機能強化計画」

・・・ 中小企業金融再生に向けた取組み、健全性確保・収益性向上等に向けた取組み

平成17年4月～19年3月 「地域密着型金融の機能強化」

・・・ 事業再生・中小企業金融の円滑化、経営力の強化、地域の利用者の利便性向上の取組みを4年間行なってまいりました。

・平成20年4月～23年3月の取組み

1．ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

2．中小企業に適した資金供給手法の徹底

3．地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

を3本柱に、地域に密着した活動を推進してまいりました。

■ 各項目の取組事項と進捗状況（平成22年4月～23年3月）

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

項目	取組事項	進捗状況
ローンレビュー等の強化による事業所との関係強化について	・ 定例訪問の定着による取引先の支援強化	・ 対象先への定例訪問は100%実施しました。 今後内容の充実を図ることにより、お取引先の様々な成長段階に応じた支援に取り組んでまいります。
事業再生について	・ 中小企業再生支援協議会等との連携による再生支援の強化	・ 中小企業再生支援協議会との連携による再生支援の実績はありませんでした。
創業・新事業支援について	・ 組合内での「事業資金相談制度」を活用した積極的な取組み	・ 創業・新事業支援の取組実績はありませんでしたが、今後も本部・営業店が一体となって積極的な取組みを展開してまいります。
経営改善支援について	・ 経営改善が必要なお取引先への支援強化 ・ 金融円滑化法に沿った改善支援	・ 平成20年度に経営改善に着手したお取引先への支援を継続的に実施しました。 ・ 条件変更等ご相談があったお取引先に対しましては、迅速かつ適切な対応に努めました。
事業承継支援について	・ 後継者育成を主旨とした「りょうしん経営塾」の活発な運営	・ 平成19年7月に発足以降、年4回の開催を実施しております。 平成22年度は、5月、8月、11月、平成23年2月に外部講師による講義を開催しました。また新たに4名の塾生が加わり総勢34名に拡大しました。

2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	取組事項	進捗状況
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資について	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県信用保証協会保証融資の推進 ・保証会社保証による「パートナーズ」の推進 ・当組合商品「スクラム」の推進 ・目利き機能向上のための各種研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急保証を含めて長崎県信用保証協会保証融資の推進を行いました。 ・営業店長による店周事業所開拓活動を実施しましたが、今後更に強化を図ってまいります。 ・外部研修5講座に10名の営業担当者を派遣しました。また、営業担当者全員の参加による内部研修を実施しました。
中小企業に適した資金供給手法の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・企業提携による売掛債権担保融資の推進 ・ISO認証取得資金の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業提携の売掛債権担保融資につきましては、平成23年3月末現在9先とご契約頂いております。 ・ISO認証取得支援のための新商品を発売し推進しました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項目	取組事項	進捗状況
地域の面的再生	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村への資金供給による地域再生への貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度は、市町村への新規資金供給の実績はありませんでした。
地域活性化につながる多様なサービスの提供 (金融知識の普及等)	<ul style="list-style-type: none"> ・金融セミナー開催による金融知識の普及 ・経営報告会開催による組合員皆様の要望等の反映 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフプラン等に関するセミナー・説明会を68回開催しました。(参加者:約2,300名) ・経営報告会を3回開催しました。(参加者:約150名)
多重債務への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・債務の一本化による生活安定支援の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・新商品を発売し多様なニーズに対応できるよう努めました。平成22年度は、18先に対し債務の一本化による生活安定支援に取組みました。

主要計数の開示

1. 経営改善支援等の取組み実績

(単位：先数、%)

期初債務者数 A	うち経営改善支援取組み先			経営改善支援 取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
	のうち期末に債務 者区分がランクアッ プした先	のうち期末に債務 者区分が変化しなか った先	のうち再生計画を 策定した先数			
27	1	0	1	/ A 3.7	/ 0.0	/ 0.0

- (注) 1. 本表の「債務者数」、「先数」は、正常先を除く計数です。
 2. 期初債務者数は平成22年4月当初の債務者数です。
 3. 債務者数、経営改善支援取組み先数は、取引先企業（個人事業主を含む）であり個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
 4. 「 α 」のうち期末に債務者区分がランクアップした先数（ β ）は当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先です。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は β には含みますが、 α には含んでおりません。
 5. 「 γ 」のうち期末に債務者区分が変化しなかった先（ δ ）は、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先です。
 6. 「 ϵ 」のうち再生計画を策定した先数（ ζ ）は当組合が中小企業再生支援協議会等と再生計画を策定した先数です。
 7. 期中に新たに取引を開始した取引先は、本表に含みません。

2. 創業・新事業支援融資実績

平成22年度中 件、 百万円

(注) 創業・新事業支援として資金使途が確認できるものです。

3. 中小企業に適した資金供給手法

動産・債権譲渡担保融資の実績

平成22年度中 件、 百万円

(注) 1. 「動産・債権譲渡担保融資」は、リース債権およびクレジット債権を担保とした融資を除きます。

2. 動産・債権について、担保権・質権設定契約をしているもののみを対象としております。

うち、売掛債権担保融資

平成22年度中 件、 百万円

うち、動産担保融資

平成22年度中 件、 百万円

財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品による融資

平成22年度中 件、 百万円